

令和3年度 個別学力検査（後期日程）

情報学群

知識情報・図書館学類

小論文

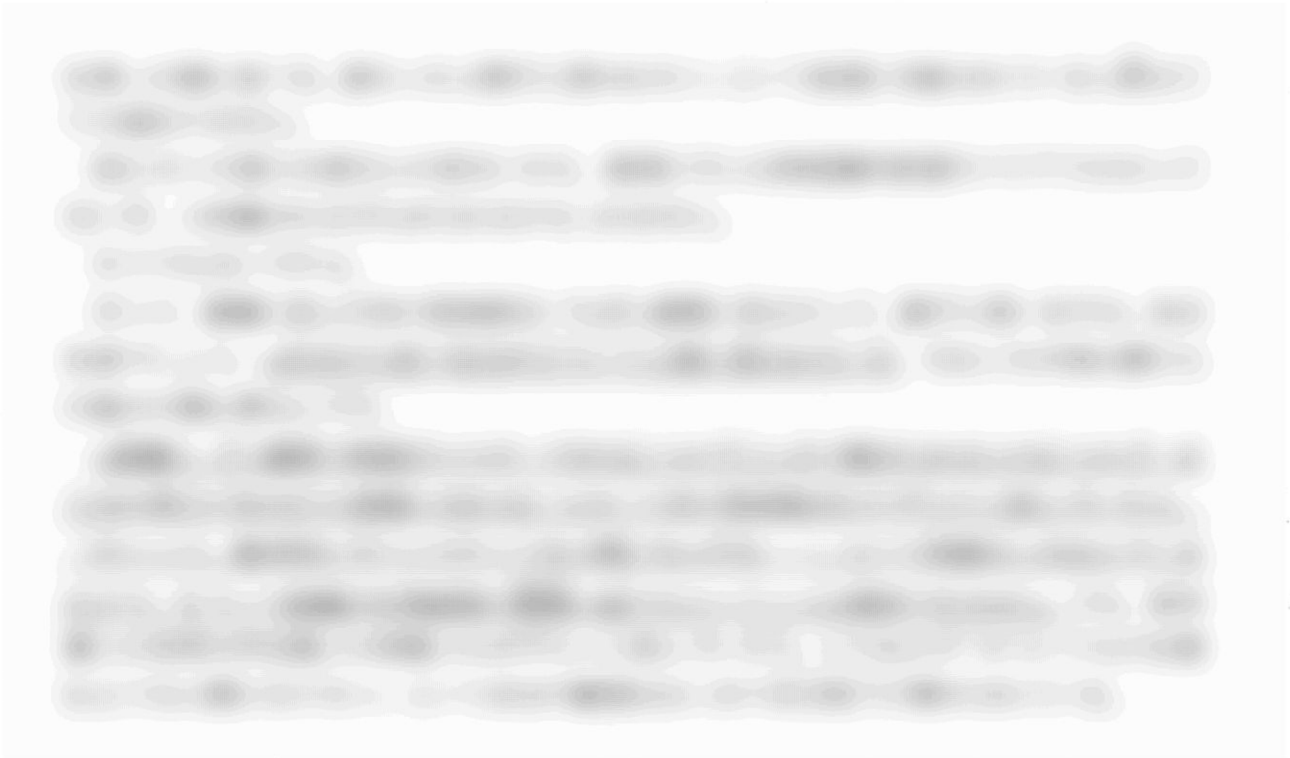
試験時間 10:00 ～ 11:30

注意事項

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- ・ 受験番号、氏名を解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ この問題冊子は全部で2ページ（表紙を除く）です。
- ・ 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ 試験中に問題の脱落、解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を上げて監督員に知らせてください。
- ・ 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は各自持ち帰ってください。

次の文章を読んで、問1から問4に答えなさい。

[The text in this block is extremely blurry and illegible. It appears to be a large block of Japanese text, possibly a reading passage, but the characters are too faint to transcribe accurately.]



出典：内田樹『街場のメディア論』光文社. 2010. (抜粋のうえ、一部変更)

- 問 1 本文中の下線部①「無償の読者」の言葉の意味を 20 文字程度で書きなさい。
- 問 2 本文で述べられている図書館の役割について、文中の言葉を使って 60 文字以上 80 文字以内で書きなさい。
- 問 3 下線部②に「自分から見て自分がどういう人間に思われたいか」とあるが、本棚以外で理想我の役割を果たすものの例をあげて、どのような理想我になっているかを 160 文字以上 200 文字以内で説明しなさい。
- 問 4 下線部③の著者の考えを要約した上で、著者の主張に対するあなた自身の考えを 400 文字以上 500 文字以内で自由に論じなさい。

なお、これらの問題は、論理的思考力、表現力、広い視点からの発想を評価するもので、個人の思想・信条・宗教などを問うものではありません。